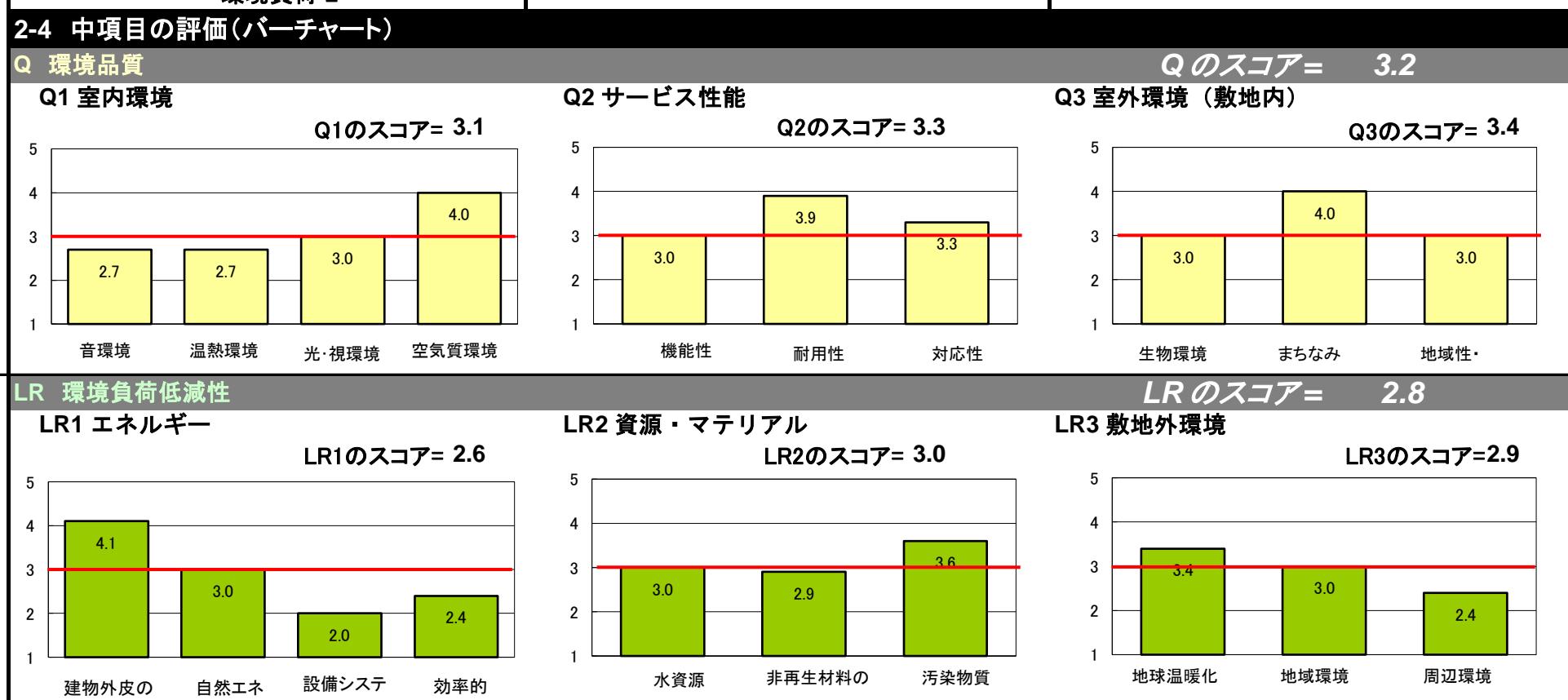
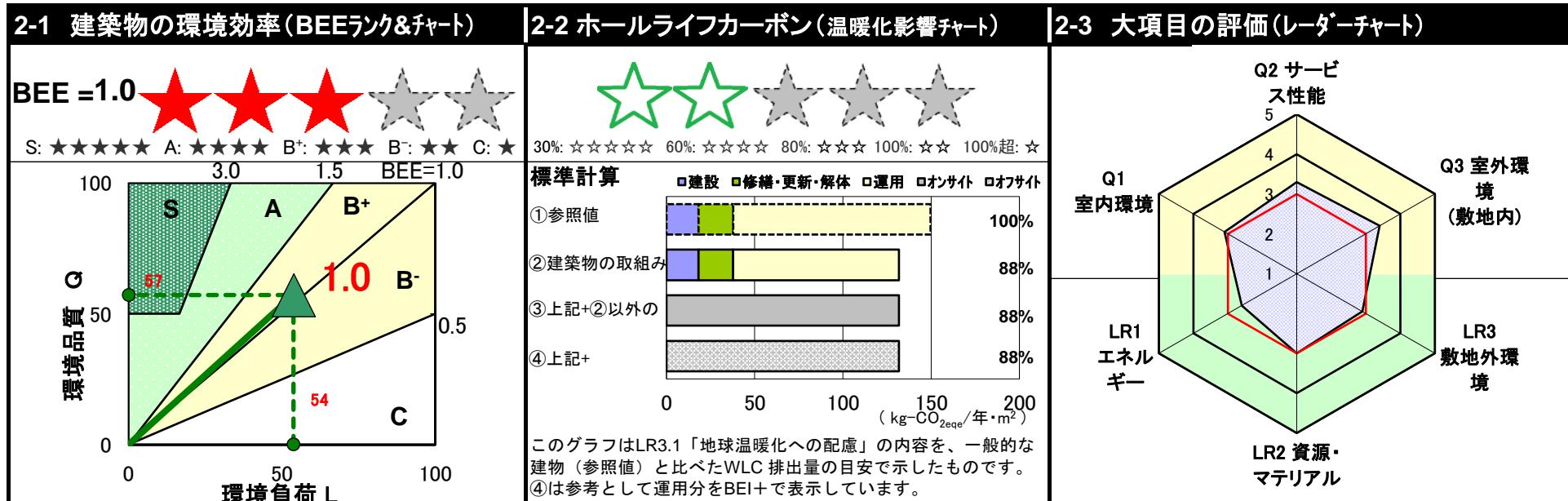


CASBEE®-建築(新築)

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_v1.21

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	公立豊岡病院(仮称)東新棟他整備	階数	地上4F
建設地	兵庫県豊岡市	構造	SRC造
用途地域	区域区分非設定、指定なし	平均居住人員	248 人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年2月 予定	評価の実施日	2025年9月15日
敷地面積	70,986 m ²	作成者	今井利春
建築面積	1,692 m ²	確認日	2025年9月30日
延床面積	4,191 m ²	確認者	八木聰



3 設計上の配慮事項		
総合 利用者に配慮し、F★★★★★を使用している。		その他 特になし
Q1 室内環境 用途に応じて、適切な空調設備を設け、室温制御を行っている。	Q2 サービス性能 建築基準法に定められた50%増の耐震性を有する。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 外壁の断熱、病室窓への複層ガラスにより、熱負荷の低減を図る。 大温度差送水方式や変流量・変風量方式の採用による熱搬送エネルギーの大幅低減を図る。	LR2 資源・マテリアル 特になし	LR3 敷地外環境 建物内は汚水・雑排水の分流とし、建物外は汚水雑排水・雨水の分流とする 特殊排水については適切な処理を行った後、公共下水道に放流する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。

■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される